



# DICENTIS

Conference System



**BOSCH**

**ja** User Manual



## 目次

1	安全	4
2	本書について	5
2.1	対象とする読者	5
2.2	著作権および免責事項	5
2.3	文書履歴	5
3	概要	6
4	DICENTIS ディスカッションデバイスの操作	9
4.1	シングルモード	9
4.2	シングルモードでの表示	11
4.3	議長のコマンド	12
4.4	議長の表示	13
4.5	デュアルモード	14
4.6	デュアルモードでの表示	16
5	トラブルシューティング	17

# 1 安全

本機に傷みや壊れがないか、定期的な確認を行ってください。特に以下の点にご注意ください。

- **LCD 画面**：ひび割れはないかの確認してください。
- **ケーブル**：絶縁外皮が傷んでいる場合はケーブルを交換してください。
- **コネクタ**：引き伸ばされたり、損傷を受けた痕跡がないか確認してください。

本機が壊れていると考えられる場合、または本機に潜在的な危険性があると見られる場合は、使用を中止し、注意書きなどを貼ったうえで本機を取り外すなど処置を行ってください。その後、お近くの技術者に問い合わせて、詳しいアドバイスを受けてください。



## 2 本書について

このマニュアルは、DICENTIS 会議システムの DICENTIS ディスカッションデバイスの操作に必要な情報を提供することを目的としています。

このマニュアルは、Adobe Portable Document Format (PDF) の電子版ドキュメントで提供されています。

製品関連の情報については、[www.boschsecurity.com](http://www.boschsecurity.com) にアクセスください。

### 2.1 対象とする読者

このマニュアルは、DICENTIS ディスカッションデバイスのユーザーを対象としています。

### 2.2 著作権および免責事項

All rights reserved. 形態や媒体を問わず、電子的、機械的、フォトコピー、録画、またはその他の方法で、発行者の書面による許可なく本書の内容の一部またはすべてを複製または転送することは禁じられています。情報の転載および引用許可を申請する場合は、Bosch Security Systems B.V. までご連絡ください。

内容および図は、予告なく変更されることがあります。

### 2.3 文書履歴

発行日	バージョン番号	理由
2016.09	V1.0	初版。

### 3 概要

DICENTIS 会議システムは、IP ベースの会議システムで、OMNEO 対応のイーサネットネットワーク上で動作し、音声、ビデオ、データの各信号の配信および処理を行います。

DICENTIS ディスカッションデバイスは、会議を円滑に進めるために使用します。次のデバイスを使用できます。

- DCNM-DE
- DCNM-D
- DCNM-DVT
- DCNM-DSL

DICENTIS ディスカッションデバイスの拡張バージョン（DCNM-DE）には静電容量方式の 4.3 インチタッチスクリーンがあり、ユーザーは追加の情報を表示したり制御したりすることができます。

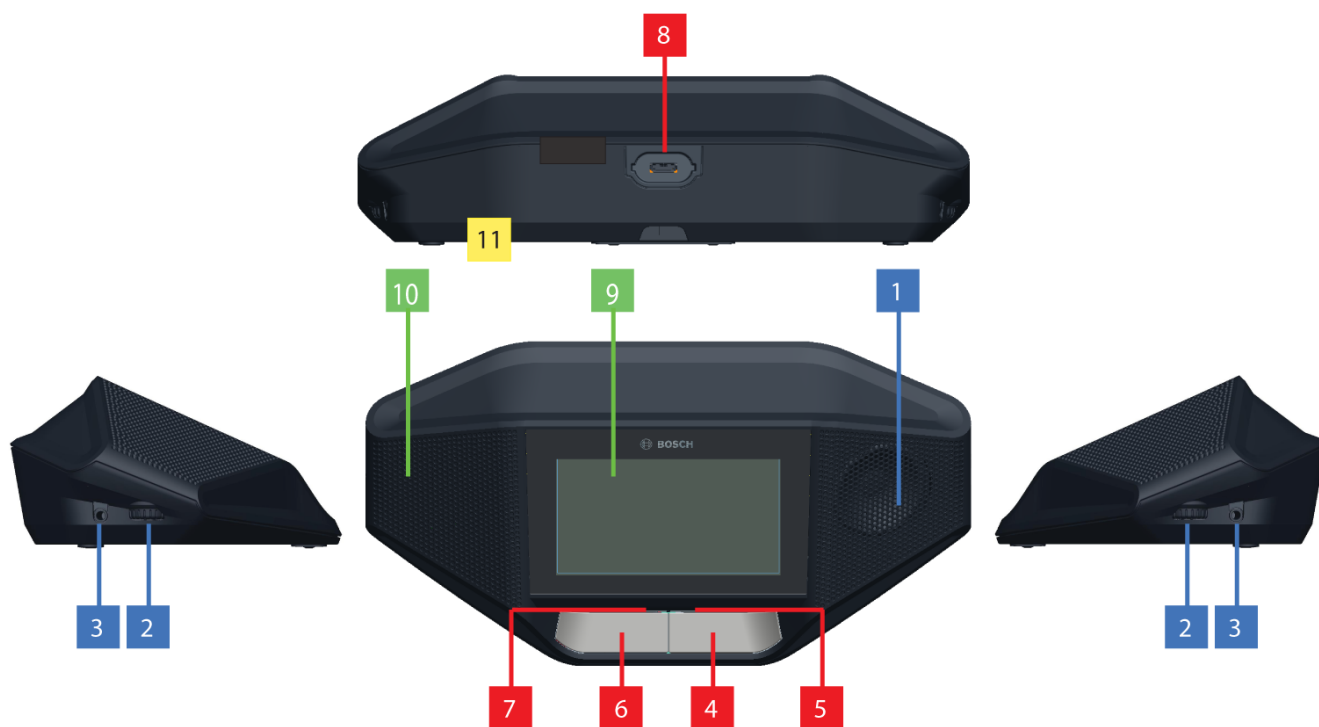


図 3.1: DCNM-DE

#### 聞く



- 1 スピーカー。
- 2 ヘッドホン音量コントロール。
- 3 3.5 mm ヘッドホンソケット。

#### 話す



- 4 マイク要求ボタン（白色の通話可能アイコン付き）。
- 5 マイク要求ボタンの LED バー。
- 6 マイクミュートボタン、優先ボタン、またはマイク要求ボタン（2 つの白色 LED アイコン付き）。
- 7 マイク要求ボタンの LED バー。
- 8 マイク接続用のマイクソケット。

#### タッチスクリーン



- 9 静電容量方式の 4.3 インチタッチスクリーン（DCNM-DE のみ）。

#### 識別



- 10 近距離通信（NFC）タグを検出して読み取る領域（DCNM-DSL、DCNM-DVT、および DCNM-DE のみ）。

#### 接続



- 11 ケーブルグラウンド。



図 3.2: DCNM-D

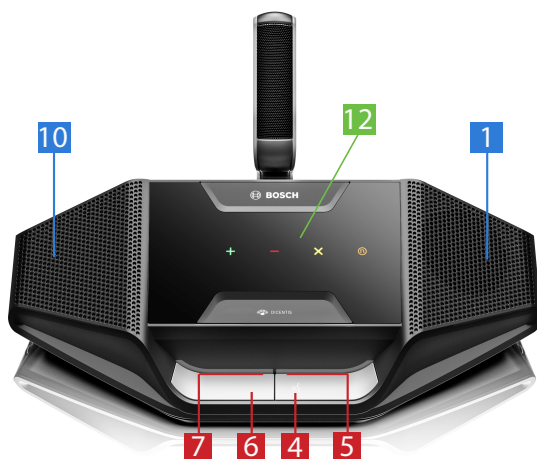


図 3.3: DCM-DVT

投票



12 投票ボタン (DCM-DVT のみ)。

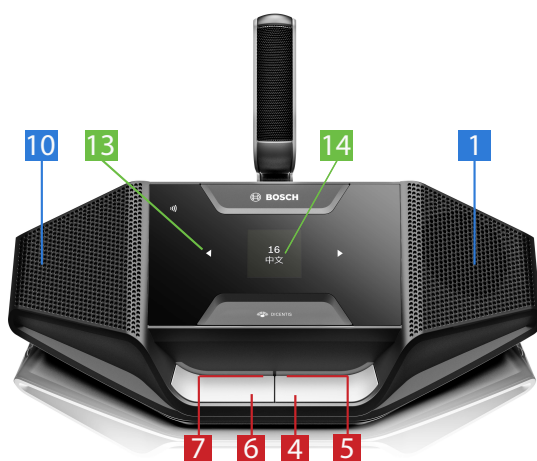


図 3.4: DCM-DSL

言語



13 言語選択ボタン (DCM-DSL のみ)。

14 言語表示 (DCM-DSL のみ)。

## 4 DICENTIS ディスカッションデバイスの操作

DICENTIS ディスカッションデバイスは、以下の 3 種類のモードで使用できます。

- シングルモード
- 議長モード
- デュアルモード

デバイスの LED バーインジケータは、選択されたモードに従って動作します。

### 4.1 シングルモード

#### マイクをオンにする方法：

マイク要求ボタンを押してマイクをオンにします。

- マイク要求ボタンの白色アイコンが点灯している場合、マイク要求ボタンの上部にある LED バーがすぐに赤色になり、発言できます。
- マイク要求ボタンの上部にある LED バーが緑色に点灯している場合、発言リクエストが受け付けられたことを示しています。マイク要求ボタンの上部にある LED バーが赤色になるまでは発言できません。
- マイク要求ボタンの上部にある LED バーが緑色で点滅している場合、待機リストの先頭にいることを示しています。すぐにマイクがオンになります。

#### 発言リクエストをキャンセルする方法：

マイク要求ボタンの上部にある LED バーが緑色に点灯しているかまたは緑色で点滅している場合は、マイク要求ボタンを押して発言リクエストをキャンセルできます。オプション：書記またはオペレータは、発言リクエストをキャンセルできないようにすることができます。

#### マイクをオフにする方法：

マイク要求ボタンの上部にある LED バーが赤色で点灯している場合は、マイク要求ボタンを押してマイクをオフにすることができます。マイク要求ボタンの上部にある LED バーが消えます。オプション：書記またはオペレータは、マイクをオフにできないようにすることができます。

#### マイクをミュートにする方法：

マイクミュートボタン（左側のマイク要求ボタン）を押している間は、マイクがミュートになります。

#### PTT（プッシュトゥートーク）モード：

デバイスが PTT（プッシュトゥートーク）モードのときは、マイク要求ボタンを押し続けている限り、マイクがオンになります。

#### 音声モード：

DICENTIS ディスカッションデバイスが音声モードのときは、マイクは常にオンになります。マイクを一時的にミュートにするには、マイク要求ボタンまたはミュートボタンを押し続けます。

音声モードでは、発言リクエストを行うことはできません。

**注：** DICENTIS ディスカッションデバイスが議長モードになっている場合、左ボタンが優先ボタンとして使用されるため、ミュートボタンはありません。

#### 座席を探す方法：

DICENTIS タッチスクリーン付きディスカッションデバイスの、タッチスクリーンの一番下のバルーンに表示されている名前を確認します。

**自分を識別する方法 (DCNM-DSL、DCNM-DVT、DCNM-DE) :**

- DICENTIS タッチスクリーン付きデバイスのタッチスクリーンに、自分を識別する手順が表示されます。DICENTIS 言語選択機能付きディスカッションデバイスと DICENTIS 投票機能付きディスカッションデバイスでは、LED の点滅によって識別するように指示されます。
- タッチスクリーンに示されているように、DCNM-DVT または DCNM-DE の左側に自分の NFC タグを近づけたままにします。

**投票 (DCNM-DVT、DCNM-DE) :**

- 書記またはオペレータが投票セッションを開始します。投票セッションが開始されると、投票ボタンが表示されます。
- 票を投じます。書記またはオペレータが投票セッションを締め切るまでは、自分の票を変更できます。

書記またはオペレータは投票セッションを一時的に保留できます。投票セッションが保留されている間は、票を投じることや票を変更することはできません。

## 4.2 シングルモードでの表示

白色の発言可能アイコンが点灯している場合：

- マイク要求ボタンを押して、すぐに発言できます。



LED バーおよびマイクの LED が緑色に点灯しているかまたは緑色で点滅している場合：

- 発言を待機する必要があります。
- マイク要求ボタンの LED が緑色で点滅している場合、待機リストの先頭にいることを示しています。
- マイク要求ボタンを押して、発言リクエストをキャンセルできます。



LED バーおよびマイクの LED が赤色に点灯している場合：

- マイクはアクティブであり、発言することができます。
- 左のマイク要求ボタンを押し続けることによってマイクを一時的にミュートにできます。
- 右のマイク要求ボタンを押してマイクをオフにできます。



## 4.3 議長の操作

### マイクをオンにする方法：

マイクボタンの白色アイコンが点灯している場合は、マイクボタンを押すとマイクがオンになります。

- マイクボタンの上部の赤色の光が点灯すると、発言できます。

### マイクをオフにする方法：

マイクボタンの上部にある LED バーが赤色で点灯している場合は、マイクボタンを押すとマイクがオフになります。マイクボタンの上部にある赤色の LED バーが消えます。

### 優先機能：

優先ボタンを押すと、すべての参加者のマイクを一時的にオフにできます。それと同時に、優先ボタンを押すと自分のマイクがオンになります。システムには以下の機能があります。

- 優先ボタンを押したときに、チャイムを鳴らす。
- 優先ボタンを押したときに、待機リストと発言者リストの両方を消去する。

優先ボタンを放すと、自分のマイクがオフになります。

発言者リストが消去されていない場合は、その発言者のマイクが再度オンになります。

### 音声モード：

DICENTIS ディスカッションデバイスが音声モードのときは、マイクは常にオンになります。マイクを一時的にミュートにするには、マイク要求ボタンを押し続けます。

### 座席を探す方法：

DICENTIS タッチスクリーン付きディスカッションデバイスの、タッチスクリーンの一番下のバルーンに表示されている名前を確認します。

### 自分を識別する方法 (DCNM-DSL、DCNM-DVT、DCNM-DE)：

- DICENTIS タッチスクリーン付きディスカッションデバイスのタッチスクリーンに、自分を識別する手順が表示されます。DICENTIS 言語選択機能付きディスカッションデバイスと DICENTIS 投票機能付きディスカッションデバイスでは、LED の点滅によって識別するように指示されません。
- タッチスクリーンに示されているように、DCNM-DVT または DCNM-DE の左側に自分の NFC タグを近づけたままにします。

### 投票 (DCNM-DVT、DCNM-DE)：

- 書記またはオペレータが投票セッションを開始します。投票セッションが開始されると、投票ボタンが表示されます。
- 票を投じます。書記またはオペレータが投票セッションを締め切るまでは、自分の票を変更できます。

書記またはオペレータは投票セッションを一時的に保留できます。投票セッションが保留されている間は、票を投じることや票を変更することはできません。



## 4.4 議長の表示

白色の優先アイコンと発言可能アイコンが点灯している場合：

- マイク要求ボタンを押して、すぐに発言できます。
- 優先ボタンを押すと発言でき、すべての参加者のマイクを一時的にオフにできます。



優先アイコンが点灯し、右側の LED バーおよびマイクの LED が赤色に点灯している場合：

- マイクはアクティブであり、発言することができます。
- 優先ボタンを押し続けると、すべての参加者のマイクを一時的にオフにして発言を続けることができます。
- マイク要求ボタンを押してマイクをオフにできます。



優先アイコンが点灯し、LED バーおよびマイクの LED が赤色に点灯している場合：

- マイクはアクティブであり、発言することができます。
- 優先ボタンを放すまで、すべての参加者のマイクは一時的にオフになります。



## 4.5 デュアルモード

### マイクをオンにする方法 (DCNM-D、DCNM-DSL、DCNM-DE) :

マイク要求ボタンを押してマイクをオンにします。

- マイク要求ボタンの白色アイコンが点灯している場合、マイク要求ボタンの上部にある LED バーがすぐに赤色になり、発言できます。
- マイク要求ボタンの上部にある LED バーが緑色に点灯している場合、発言リクエストが受け付けられたことを示しています。マイク要求ボタンの上部にある LED バーが赤色になるまでは発言できません。
- マイク要求ボタンの上部にある LED バーが緑色で点滅している場合、待機リストの先頭にいることを示しています。すぐにマイクがオンになります。

### 発言リクエストをキャンセルする方法 :

マイク要求ボタンの上部にある LED バーが緑色に点灯しているかまたは緑色で点滅している場合は、マイク要求ボタンを押して発言リクエストをキャンセルできます。オプション：書記またはオペレータは、発言リクエストをキャンセルできないようにすることができます。

### マイクをオフにする方法 :

マイク要求ボタンの上部にある LED バーが赤色で点灯している場合は、マイク要求ボタンを押してマイクをオフにすることができます。マイク要求ボタンの上部にある LED バーが消えます。オプション：書記またはオペレータは、マイクをオフにできないようにすることができます。

### PTT (プッシュトゥートーク) モード :

デバイスが PTT (プッシュトゥートーク) モードのときは、マイク要求ボタンを押し続けている限り、マイクがオンになります。

### 音声モード :

DICENTIS ディスカッションデバイスが音声モードのときは、マイクは常にオンになります。マイクを一時的にミュートにするには、マイク要求ボタンを押し続けます。

音声モードでは、発言リクエストを行うことはできません。

### 座席を探す方法 :

DICENTIS タッチスクリーン付きディスカッションデバイスの、タッチスクリーンの一番下のバルーンに表示されている名前を確認します。

### 自分を識別する方法 (DCNM-DSL、DCNM-DVT、DCNM-DE) :

- DICENTIS タッチスクリーン付きディスカッションデバイスのタッチスクリーンに、自分を識別する手順が表示されます。DICENTIS 言語選択機能付きディスカッションデバイスと DICENTIS 投票機能付きディスカッションデバイスでは、LED の点滅によって識別するように指示されます。
- タッチスクリーンに示されているように、DCNM-DVT または DCNM-DE の左側に自分の NFC タグを近づけたままにします。
- DICENTIS ディスカッションデバイスのどちらの側に座るか選択します。

### 投票 (DCNM-DVT、DCNM-DE) :

- 書記またはオペレータが投票セッションを開始します。投票セッションが開始されると、投票ボタンが表示されます。

- 票を投じます。書記またはオペレータが投票セッションを締め切るまでは、自分の票を変更できます。

書記またはオペレータは投票セッションを一時的に保留できます。投票セッションが保留されている間は、票を投じることや票を変更することはできません。

## 4.6 デュアルモードでの表示

両方の発言可能アイコンが点灯している場合：

- 各参加者は、自分のマイク要求ボタンを押して、すぐに発言できます。



左の発言可能アイコンが点灯し、右の LED バーおよびマイクの LED が緑色に点灯しているかまたは緑色で点滅している場合：

- 左側の参加者は、マイク要求ボタンを押して、すぐに発言できます。
- 右側の参加者は、待機リストに入っていて、発言を待機する必要があります。
- 右側の参加者は、マイク要求ボタンを押して、発言リクエストをキャンセルできます。



左の発言可能アイコンが点灯し、右の LED バーおよびマイクの LED が赤色に点灯している場合：

- 左側の参加者は、マイク要求ボタンを押して、すぐに発言できます。
- 右側の参加者が発言できます。
- 右側の参加者は、右のマイク要求ボタンを押してマイクをオフにできます。



---

## 5                    トラブルシューティング

---

**注意!**

一般的なトラブルシューティングについては、お近くのシステム技術者にお問い合わせください。

---



**Bosch Security Systems B.V.**

Torenallee 49

5617 BA Eindhoven

Netherlands

**[www.boschsecurity.com](http://www.boschsecurity.com)**

© Bosch Security Systems B.V., 2017